

# カリキュラム

コースコード：21-131

中小企業大学校 直方校

タイトル	社内を活性化するIT活用講座				
サブタイトル	自社に適したITサービスの活用法を学ぶ				
研修のねらい	経営環境の急激な変化に伴ってテレワークやオンライン会議システムの導入が進みましたが、組織内のコミュニケーションのあり方や業務の生産性の観点では未だ課題があり、自社に適したITサービスの取捨選択と運用改善が企業には求められています。 本研修では、社員一人ひとりがさらに活躍できる職場をつくるために、組織活性化や生産性向上の観点で貢献できるIT活用法を事例を交えて学びます。あわせて、実際に導入を進めるうえで留意しておきたいポイントについても学びます。				
研修のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・IT導入が求められる背景と経営に与える効果が学べます。</li> <li>・「クラウド」「RPA」「AI」など最新ITサービスへの理解が深まります。</li> <li>・IT導入プロセスの勘所を抑え、自社導入の進め方を考えます。</li> </ul>				
日程	2021年11月25日（木）～11月26日（金）	日数	2日	時間数	12時間
対象者	経営幹部、管理者 ・IT導入による経営改善効果を知りたい方 ・ITサービスの最新動向を知りたい方 ・効果的なIT導入手順を学びたい方	定員	30名	受講料	22,000円
		会場	中小企業大学校直方校		

## プログラム

月日	時間	科目	内容	講師
11/25 (木)	9:10～9:30	開講式・オリエンテーション		楽々屋コンサルティング 代表 大山 昇
	9:30～12:00	組織活性化・生産性向上のためのIT活用	組織の活性化・生産性の向上を目的に導入が進められているITサービスについて、経営を取り巻く環境変化の観点から経営に与える効果を学びます。 ・IT活用の必要性 ・中小企業のIT活用事情	
	13:00～16:30	ケースで学ぶ最新ITサービス活用	組織の活性化・生産性の向上に寄与するITサービスについて、経営課題もしくは活用シーン別に代表的なツールを取り上げ、その効用・効果について学びます。また、一部サービスは実際に操作・体験することを通じて、さらに理解を深めます。 ・組織活性化に寄与するITサービス ・生産性向上に寄与するITサービス	
11/26 (金)	9:30～12:00			
	13:00～16:30	自社でのIT活用を考える	自社でIT導入を進めるにあたっての経営・業務課題の整理や組織活性化や生産性向上に向けた取り組み策を考えます。 ・IT導入プロセスと留意点 ・IT導入時に活用できる公的施策 ・組織活性化、生産性向上に向けた取り組み検討	
	16:30～16:40	終講式		

## 講師紹介

氏名	略歴
大山 昇 (おおやま のぼる) 楽々屋コンサルティング 代表	1973年生まれ。早稲田大学政治経済学部卒業。中小企業診断士、ITストラテジスト。大企業向けパッケージソフトウェアベンダでバックオフィス系システムの開発に従事、製品責任者を務めた後、大手製造業に転じ、生産管理や見える化などの情報システムの企画・導入・運用に携わる。その間一貫してITをビジネスの現場での課題解決に役立てるための支援を行う。独立開業後は事業計画策定や情報化を軸にした生産性向上などの支援を数多くの中小企業に対して提供している。

## 備考

※全日とも、12:00～13:00は休憩時間となります。  
※カリキュラムは都合により変更する場合があります。予めご了承ください。